

第22回絵画鑑賞会

日時：2023年9月1日（金）15：00－16：00

場所：名古屋市博物館、名古屋市

参加者(敬称略)：三浦敏昭 (S39W)、新澤洋保 (S42C)、倉林弘行 (S44C－平塚支部)、清水堪蔵 (S49C) の4名

水木しげるの妖怪 百鬼夜行展一 (2023年7月15日～2023年9月24日開催)

水木しげるは、「ゲゲゲの鬼太郎」や「悪魔くん」の漫画で有名です。江戸時代からの古い妖怪にまつわる本や、地方のお話しをもとに、多くの妖怪を絵に具体化して世に送り出し、独自の妖怪の世界を作った。昔の明かりが少ない、暗い夜では妖怪が出て不思議ではない。水木しげるは妖怪はいると信じていたと思われる。今回の展示では百(?)の妖怪の絵が展示されている。水木しげるの想像力の豊かさと、絵の表現力の豊かさで創りあげられた妖怪の世界に、童心になってしばし入ることが出来た。



妖怪の模型の前で。



妖怪展の入り口の前で。

左から清水、倉林さん、三浦さん、新澤さん

懇親会：

絵画鑑賞会の後は、近くの海鮮居酒屋で懇親会を行った。6月の本部の総会で、三浦さんが「工業会賞」を頂いたので、そのお祝いも兼ねた。倉場さんは、遠い平塚支部から青春18きっぷを使って、6時間もかけて駆けつけてくれた。他支部との交流はオンラインだけではなく、会場でも行われるようになったのは嬉しい事です。

*前回の絵画鑑賞会「マリーローランサン展」は、参加予定者の三浦さんの都合が悪くなり、人数不足で中止にさせていただきました。

次回の子定：未定

(文責：清水堪蔵 世話役)